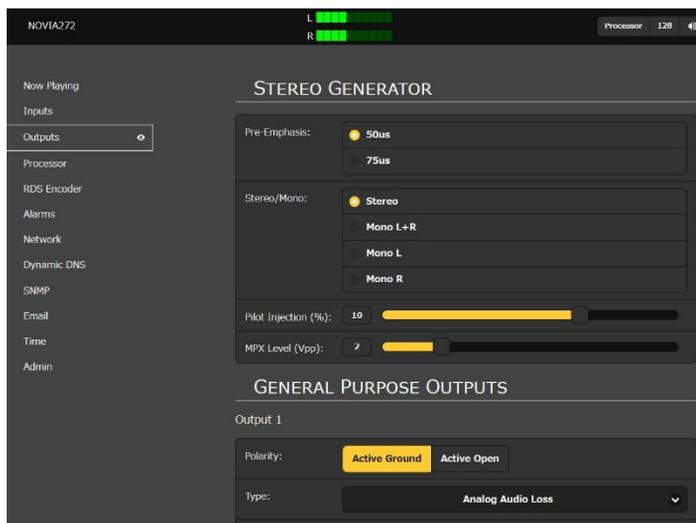




Model 272 NOVIA FMステレオプロセッサ

- ・FM放送用のサウンドプロセッサ。コンポジット/MPX出力あり。
- ・機器の設定はフロントパネルのノブと画面を使用またはWEBブラウザから設定できます。
- ・メーカーデフォルトのセットアップが10種類用意されており、簡単に運用開始ができます。
- ・10通りのユーザープリセット保存可能です。
- ・IP接続でe-mailによるエラー通報、SNMP監視ができます。
- ・入力信号はプログラム入力またはIPストリーミングにも対応。
- ・webブラウザリモートでIPモニタリング可能。
- ・webインターフェイスはPC、タブレット、スマホからも設定と制御が可能です。



Model 272 リモートコントロールソフトウェア画面



< 定格 >

■ 周波数特性

20Hz ~ 15kHz, ± 0.25 dB (適切デエンファシス設定)

■ 歪率

<0.02% THD (Proof mode)

■ S/N比

アナログ入力: >82dB

AESデジタル入力: 90dB (適切デエンファシス設定)

■ プリエンファシス

50 μ Sec または 75 μ Sec

■ プログラム入力

アナログ: -15dBu ~ +15dBu, max.+24dBu

AESデジタル: -30dBFS ~ 0dBFS, サンプリング 32kHz ~ 96kHz

対応IPストリーミング: Icecast/SHOUTcast MP3, Ogg 及び AAC streams

■ コンポジット/MPX出力

75 Ω BNCコネクタ、出力レベル調整可能 1Vpp - 6Vpp, ステレオパイロット 6% - 12%

■ レイテンシー

約3.75mSec

■ ネットワークポート

TCP/IPネットワーク接続(RL45)、リモートセットアップ/オペレーション/ストリーミング オン/オフ、SNMPコントロール

■ GPIOポート

3入力/3出力、各機能を割り当て/極性設定可能

■ ヘッドホン出力

TRS 3.5mm ミニジャック

■ 内蔵テストトーン

レベル及び周波数:20Hz~20kHz設定可能

■ アラーム

デジタル信号エラー、無音をGPIO、ブラウザーインターフェイス、SNMP、SMS/e-mailで通知、ログ機能

■ スケジューラー

時間によりプリセット切替をプログラミング可

■ オーディオプロセッシング

・AGC: キャプチャーレンジ ± 15 dB; ゲートまたは“ウィンド設定幅”でAGCゲイン制御

・レベリング: ‘シラビク(音節の)’ 可変制御 2:1 コンプレッション

・EQ: 4セクションのパラメトリックイコライザー

・Bass ‘Punch’: 可変ベース強化

・Compression: 3-バンド、クロスオーバー選択, マスターと個別バンドのドライブコントロール及び r.m.s./peak ‘density(密度)’ 調整

・ファイナルピークコントロール: クリップ無しのフィードフォワードワイドバンドリミッティングと個別の高域プロテクションリミッティングあり

・コンポジットクリッピング: MPXクリッピング調整 0dB - 3dB 調整可。(ステレオパイロット含まず)

■ 消費電流

DC12V / 400mA、PSE対応ACアダプター付属

■ サイズ

W=203, H=42, D=127 (mm) 突起、コネクタ含まず。

別売りのラックマウントキットでEIA 1Uサイズ・ラックマウント可能

■ 質量

1kg (本体)